

大山山麓所子村塾 令和新冠彩宴

孝霊山麓は、妻木晩田、うわなり神事、朝妻伝説、孝霊天皇伝説など、古代からの話題に事欠きません。今回朗読します「絵すがた女房」は何処と指定はありませんが、鳥取県に伝わる民話とされています。「絵姿」が風に飛ばされるお話は日本だけでなく朝鮮・中国など東アジアにも多くありますが、今回はどの辺りにまで行きますでしょうか。

2020年6月に所子村塾で朗読をした内部恵子が作構成した朗読テキストに、物部一郎氏が作曲し古箏や他の楽器も加わり、当地で初演いたします。(作曲は物部一郎・大阪教育大学名誉教授)

鳥取県の伯耆の国守として万葉集に特異な歌をたくさん残した山上憶良が赴任していた事を御存知ですか？先回お聞き逃しの方にも万葉集から取り込んだ永井ますみの詩を今回は独り語りの形で披露したいと思います。

最後は地元ギタリストの門脇康一の優しい音色をお聴き頂きたいと思います。

どうぞコロナ禍ではありますが、体調万全にしてご参加下さいませ。遠方の方もどうぞお越し下さい。大山の新緑は美しく心を和ませてくれますよ。

期日 2022年5月29日(日)午後2時から(1時半開場)

場所 大山公民館(大集会室)鳥取県西伯郡大山町末長269-1

参加費 前売り1500円(当日2000円)

連絡先 杉谷(080-1636-5107)、永井(090-4289-8225)



プログラム

1. 古箏演奏
2. 朗読コラボ「絵すがた女房」
3. 万葉創詩・独りがたり「山上憶良さんって成り代わりの名人よね」
4. 門脇康一ギター演奏



内部恵子 音楽と朗読で物語を表現するユニット「夢童子」所属

物部一郎 大阪教育大学名誉教授で、邦楽、ピアノ、交響組曲、女性合唱曲等、数多くの作品を生み出した

陳曦[チェン・シー](Chen Xi) 中国で長く古箏を学び、「長城杯」国際音楽コンクールで第一位

谷井良子 音楽教育研究に携わり、ピアノ・エレクトーンのコンサートやドラム演奏をする。

永井ますみ 50年飽きずに詩を書いている。朗読活動も十一年。最近刊行の『万葉創詩—いや重け吉事』に沿った朗読を予定。

門脇康一 ギタリスト、演奏は国内外で活躍。スペインサンティステバン国際ギターコンクールの審査員を務める。

主宰：大山有美会(構成団体：イベリアサロン、春月会、伯耆伯楽くらぶ)

後援：大山町、米子市

日本海新聞社、山陰中央新報社、朝日新聞鳥取支局 BSS山陰放送、中海テレビ放送